

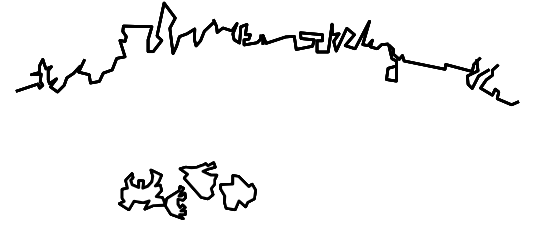
兵庫県のみ漁場環境情報 (西播海域 13号)

2020年 2月19日発行
 兵庫のみ研究所

地先漁場では、前回(2/10)調査同様に珪藻は少ない状況にありますが、陸水等の影響が見られた一部を除き窒素は低い値でした。一方、沖合漁場では大型珪藻コシノディスカスが増加しており、窒素は1 $\mu\text{g-at/L}$ 台の値となっています。

(**栄養塩、珪藻**) 地先漁場では小型のキートセロスが確認され、ユーカンピアは海水1mlあたり20~30細胞見られるが、珪藻の発生は全般に少ない状況にある。沖合漁場においてはコシノディスカスが海水1Lあたり120~180細胞とやや多く確認され、窒素は1 $\mu\text{g-at/L}$ 台と前回調査から更に減少した状況となっている。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素	0.3	3.5	1.4	1.4
	リン	0.34	0.33	0.20	0.26
家島・坊勢	窒素	1.9	1.3	1.9	2.1
	リン	0.48	0.41	0.34	0.33

(2/10) (2/15)

栄養塩 (窒素) 図

2020年 2月19日調査

